

市有地を売却します

次の市有地を一般競争入札で売却します。最低売却価格以上で最高額の入札者が落札者となります。

1. 売却物件

物件番号	物件の所在地	地目		地積 (㎡)	最低売却価格
20-2	櫻山206番4	公簿	宅地	360.90	2,841万円
		現況	宅地		
20-3	野66番2	公簿	ため池	3,353.98	16,469万円
		現況	雑種地		

2. 市有地売却一般競争入札実施要領（入札参加申込用紙等）の配付

平成21年2月2日(月)から平成21年3月11日(水)まで（土曜日・日曜日・祝日を除く）の10:00から16:00まで 市役所本館3階総務部管財用地課で配付します。（市ウェブサイトでもご覧いただけます。）

3. 入札参加申込の受け付け

平成21年2月16日(月)から平成21年3月11日(水)まで（土曜日・日曜日・祝日を除く）の10:00から16:00まで 市役所本館3階総務部管財用地課で参加申込を受け付けますので、参加申込書等を直接持参してください。

4. 入札（開札）

- (1) 入札方法
郵送による入札とします。
- (2) 入札受付期間
平成21年2月18日(水)から平成21年3月13日(金)まで
(最終日は17:00までに必着)
- (3) 入札（開札）日時および場所
平成21年3月16日(月)市役所本館4階 入札室

5. その他

入札に参加するためには、一定の参加資格が必要です。また、所定の入札保証金の納付が必要です。詳しくは市有地売却一般競争入札実施要領をご覧ください。

〔お問い合わせ先 管財用地課（内線3770）〕



20-2



20-3

見直そう 目頃の生活 自分のからだ!

健診受けて、はつらつ健康生活

特定健診は受けられましたか。羽曳野市の保健事業に医療費分析などでご協力をいただいている龍谷大学の安西先生から「健診を受けましょう」というメッセージをいただいていますので、全文をご紹介します。

40歳になったら、健診を受診しましょう

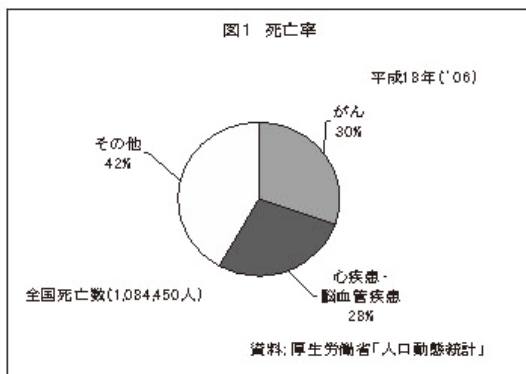
龍谷大学社会学部地域福祉学科教授 安西将也（医学博士）

厚生労働省が毎年、わが国民の平均寿命を発表しています。2007年では男79.2歳、女86.0歳となって世界一の長寿国となっています。実はこの平均寿命は「その年生まれた0歳の子どもの後何年生きられるかを推計した平均余命」の意味となっています。したがって、年齢によって平均寿命は違います。例えば2007年で65歳の人の平均寿命を推計すると、「男の場合83.5歳、女の場合88.4歳」となっています。前述した0歳の子供よりも65歳の人の方が幾多の壁を乗り越えた分だけ寿命が長くなっています。住民の皆さんができるだけ長生きできることを望みます。

一方、皆さんもよくご存知だと思いますが、現在、わが国ではがん、心臓病や糖尿病などの生活習慣病が増加しています。ストレス、過食、運動不足、多量飲酒、喫煙など好ましくない日常生活を何年も続けていると40歳以上になって生活習慣病になる確率が急激に増加することが知られています。

図1でわが国の死亡率をみると、亡くなった人のうち「がん」が30%、「心臓病と脳血管疾患」が28%になっています。これは、わが国の世界一長い平均寿命に達する前に10人のうち6人くらいが生活習慣病で亡くなっていることを示しています。また、脳血管疾患による寝たきりも増加しています。

誰もが病気にならずに健康のまま天寿をまっとうしたいものです。そのためには、自分自身で生活習慣を管理して生活習慣病を予防しながら、1年に1度は健診を受けることが重要です。特に40歳以上の住民の皆さんは健診を受けて、身体のチェックをしてください。生活習慣病や寝たきり状態のない健康寿命を延ばすことが「生涯を通じて人が輝ける健康で活気のある町づくり」に繋がっていくからです。



平成20年度から40歳以上の健康診査は医療保険者が実施することになりました。市国保加入者の特定健診に関することは、保険年金課までお問い合わせください。